



第92回定時株主総会

2022年6月21日

株式会社 エフ・シー・シー

■報告事項■

1 第92期事業報告、連結計算書類ならびに
会計監査人および監査等委員会の連結計
算書類監査結果報告の件

2 第92期計算書類報告の件

■決議事項■

第1号議案 ▶ **定款一部変更の件**

第2号議案 ▶ **取締役(監査等委員である取締役を除く。)
5名選任の件**

第3号議案 ▶ **監査等委員である取締役4名選任の件**

議事の運営について

1

報告事項のご報告

2

議案の上程

3

報告事項に関する質疑・議案の審議

4

議案の採決

監査報告

招集ご通知 61～66ページ

報告事項

企業集団の 現況に関する事項

■経済状況■

景気後退の前年度から持ち直しの動き

感染症、供給、地政学的リスク 回復ペース鈍化

日本 → 一進一退 足踏み状態

米国 → 持ち直しの動き 続く

中国 → 回復に弱さ

インド・アセアン → 緩やかな回復

自動車業界の現況

第1四半期 前年同期に比べ生産が大幅回復

半導体の供給不足による減産 原材料価格の高騰

■四輪

日本 新車販売台数 3年連続減少

米国 第2四半期以降伸びず

中国 前年比弱含みで推移

■二輪

インドネシア 需要 回復

インド 第1四半期 大幅回復 その後緩やか

当社グループの取り組み

生産変動への対応力強化

業務効率化

収益性の確保

開発力・現場力強化

生産工程・開発プロセス デジタル化推進

電動化製品等 新事業開発強化

売上収益

1,709億71百万円

1,461億
57百万円

2020年度

前期比
17.0%増

1,709億
71百万円

2021年度

106.07円

為替レート
(1米ドル)

112.39円

営業利益

100億51百万円

前期比
44.3%増

69億
66百万円

2020年度

100億
51百万円

2021年度

106.07円

為替レート
(1米ドル)

112.39円

税引前当期利益

119億44百万円

前期比
43.7%増

83億
13百万円

2020年度

119億
44百万円

2021年度

106.07円

為替レート
(1米ドル)

112.39円

当期の業績

親会社の所有者に
帰属する当期利益

85億51百万円

前期比
91.6%増

44億
62百万円

2020年度

85億
51百万円

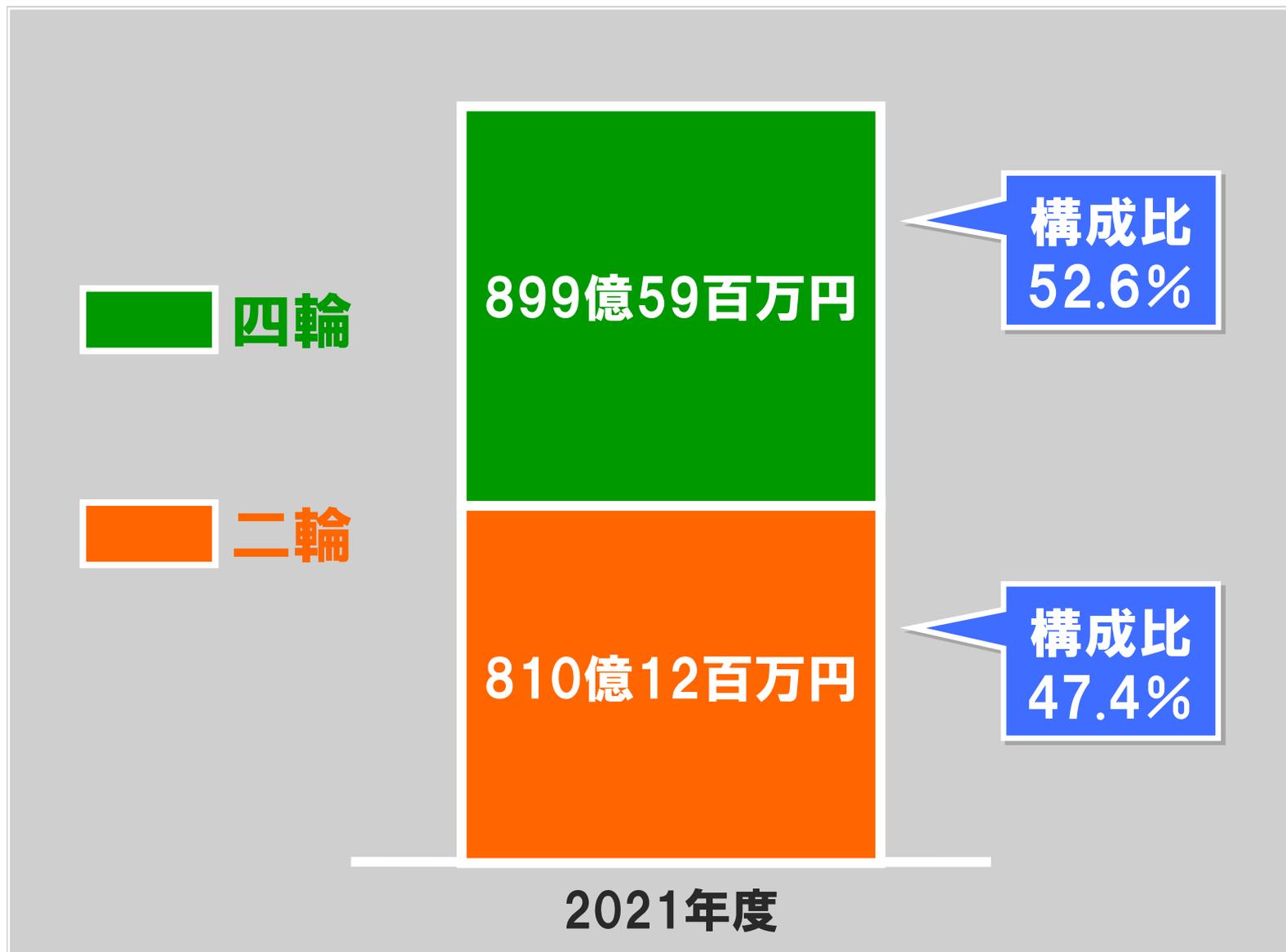
2021年度

106.07円

為替レート
(1米ドル)

112.39円

事業別売上収益





湿式多板アシスト&スリッパークラッチ



湿式多板クラッチ

二輪車用クラッチ



乾式遠心クラッチ



湿式遠心クラッチ

売上収益

810億12百万円

651億
97百万円

2020年度

810億
12百万円

前期比
24.3%増

2021年度

営業利益

82億87百万円

59億
4百万円

2020年度

82億
87百万円

2021年度

前期比
40.3%増



FR10速AT用クラッチ



HEV用オーバードライブ
クラッチ



CVT用スタートクラッチ

四輪車用クラッチ



ロックアップクラッチ用
ツインダンパー



4WD切替デフクラッチ

売上収益

899億59百万円

809億
59百万円

2020年度

899億
59百万円

2021年度

前期比
11.1%増

営業利益

29億7百万円

21億
77百万円

2020年度

前期比
33.6%増

29億
7百万円

2021年度

対処すべき課題

■今後の経営環境■

新型コロナウイルス 再拡大のリスク

供給面の制約、原材料価格の上昇リスク

金融資本市場 下振れリスク

デジタル化の進展 カーボンニュートラル

■自動車業界■

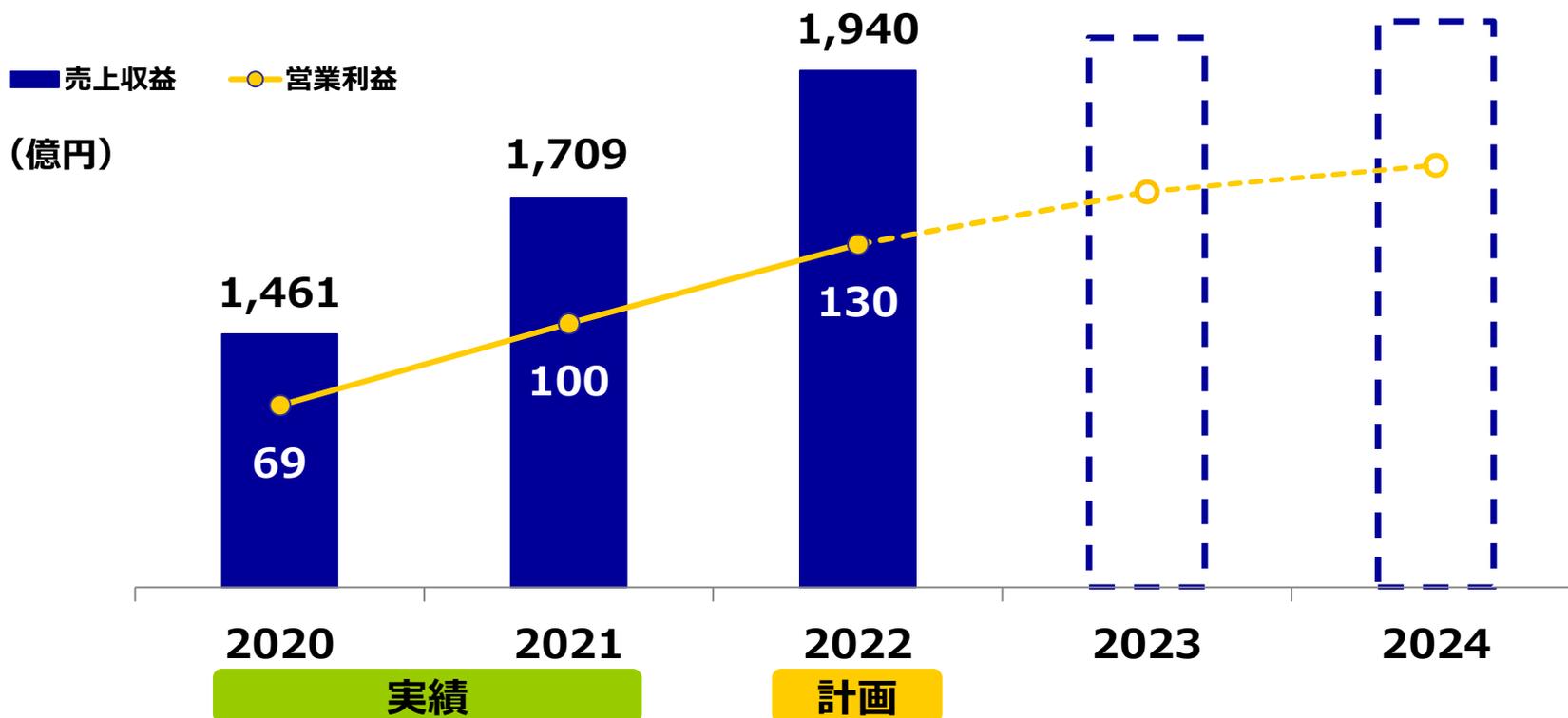
電動化への動き 一層加速

他業界を含めた企業間競争の激化

第11次中期経営計画

第11次中期経営計画

第12次中期経営計画



2035年に向けた新ビジョン

F.C.C. VISION > 2035

一人ひとりのアイデアと技術で
社会に求められる価値を生み出し続ける企業へ

1. コア事業の価値向上 クラッチ製品の市場開拓と駆動系周辺への版図拡大
2. 新事業での価値創出 価値ある事業の芽を次々と創出し、育成・コア事業化
3. 新価値指向の企業文化 価値を生み出そうと挑戦する気風・仕組みの醸成

新事業の取組み



電動化への 取組みの加速

- ◆モータコアの製法・仕様における高付加価値化
- ◆小型EV（二輪・三輪）向けパワーユニットの製品化開発
- ◆当社コア技術を活用した電動化関連部品の早期製品化を目指す

- モータコア
- 小型EV向けパワーユニット
- 電動化関連部品



新事業開発・ 事業化の加速

- ◆エネルギーソリューション・環境浄化がテーマ軸
- ◆産学連携・共同開発などによる外部知見を取り込みながら技術課題の解決や早期事業化に向け取り組む

- ろ過膜 (UF膜)
- 脱硝用触媒
- バイオエタノール発電SOFC
- 燃料電池
- ペーパーセラミックス
- シャトル電池



第11次中期経営計画 –サステナビリティ–

サステナビリティへの取り組み

グループ全体で、2050年のカーボンニュートラル実現に向けたマイルストーンとして2030年において事業活動におけるCO₂排出総量50%削減を目指します。生産活動や製品を通じたCO₂削減により、環境課題解決に貢献してまいります。





第92回定時株主総会

第1号議案

定款一部変更の件

株主総会資料の電子提供制度導入に 備えるため

招集ご通知 7～8ページ

第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)

5名選任の件

第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件

再任

齋藤 善敬

再任

鈴木 一人

再任

向山 敦浩

新任

腰塚 國博

新任

小林 和徳

招集ご通知 9～13ページ

第3号議案

監査等委員である取締役4名選任の件

第3号議案

監査等委員である取締役4名選任の件

再任

松本隆次郎

再任

佐藤 雅秀

再任

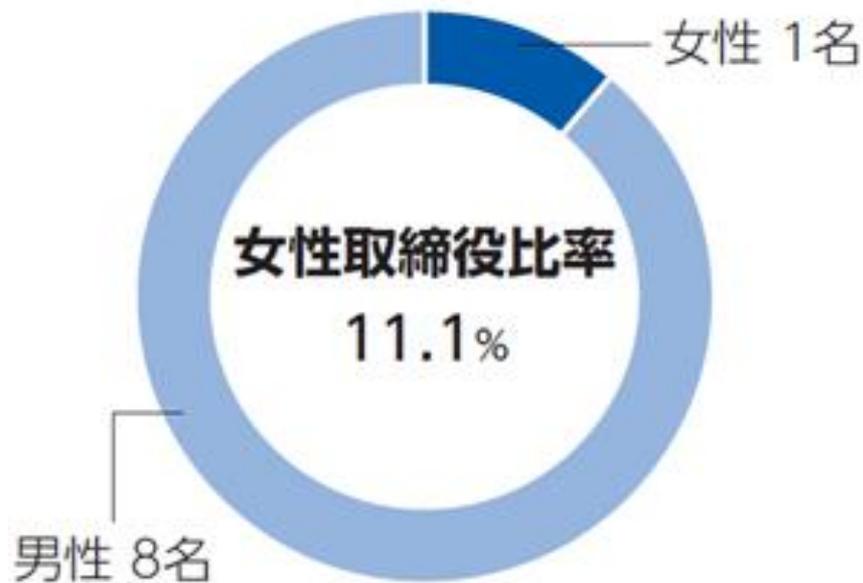
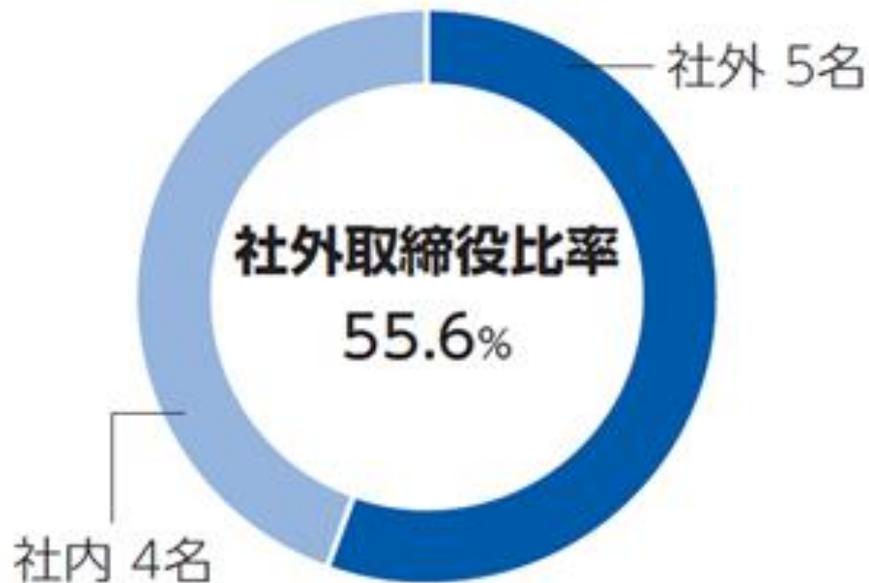
杉山 一統

新任

山本真由美

招集ご通知 14～17ページ

2022年6月株主総会後の体制



事前質問

報告事項に関する質疑 議案の審議

議案の採決

第1号議案

定款一部変更の件

第2号議案

取締役(監査等委員である取締役を除く。)
5名選任の件

第3号議案

監査等委員である取締役4名選任の件



第92回定時株主総会